

令和2年度広島県高等学校総合体育大会 代替大会 実施要項

開催の趣旨

本大会は、中止となった第73回広島県高等学校総合体育大会の代替大会とし、学校教育の一環として、生徒に広くスポーツの機会を与え、その力と技及び明朗な精神の高揚をめざし、健康の増進と生徒相互の親睦を図ろうとするものである。

主催

広島県高等学校体育連盟

共催

広島県教育委員会

後援

広島市教育委員会、福山市教育委員会、呉市教育委員会、三原市教育委員会、尾道市教育委員会、廿日市市教育委員会、三次市教育委員会、庄原市教育委員会、安芸高田市教育委員会、安芸太田町教育委員会
(公財)広島県教育事業団、(公財)広島県体育協会、(公財)広島市スポーツ協会、(公財)福山市スポーツ協会、呉市体育協会、三原市体育協会、(一社)尾道市体育協会、(特非)廿日市市スポーツ協会、三次市体育協会、庄原市体育協会、安芸高田市体育協会、安芸太田町体育協会

協賛

(公財)久保スポーツ振興基金(申請中)

【開催競技(17競技)】

陸上競技、水泳(競泳・水球)、体操競技・新体操、ボート、ヨット、ハンドボール、バレーボール、ソフトテニス、テニス、ソフトボール、バドミントン、ウエイトリフティング、自転車競技(トラック)、アーチェリー、少林寺拳法、ホッケー、ライフル射撃

1 期日・会場地

(1) 期日

令和2年7月11日(土)～8月9日(日)

(2) 会場市町

広島市、福山市、呉市、三原市、尾道市、廿日市市、三次市、庄原市、安芸高田市、安芸太田町

※各競技の日程・会場の詳細は【別表】のとおり

2 参加資格

(1) 選手は、広島県高等学校体育連盟(以下、県高体連)規約第5条に規定する学校に所属する生徒で本競技実施要項により、大会参加資格を得たものに限る。

(2) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれたものとする。

ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。

(3) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会の参加を認める。

(5) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは同一競技への参加を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住などやむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。

(6) 出場する選手は、健康上問題がなく保護者が同意し、在学する学校の長の承認を必要とする。

(7) 各競技専門部の特質により、別に参加資格をもうけることがある。

(8) 参加資格の特例による参加については、広島県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

3 競技方法

男子・女子・種目別・学校対抗とする。

4 表彰

男女別に団体○位、個人○位まで表彰する。(優勝旗または杯の授与については今年度は各専門部に一任)

- (1) 団体 1位～8位 賞状
- (2) 個人 1位～8位 賞状

5 参加申込

- (1) 申込書類
出場申込書 1部
- (2) 申込書類の作成について
申込書の様式は県高体連のホームページからダウンロードする。
- (3) 申込先
各加盟校から専門部のへ提出する。(例年必要である高体連へのコピー送付は今年度のみ不要。)
- (4) 提出締切
各競技専門部への提出締切を厳守する。

6 参加上の注意

- (1) 出場選手の大会期間中の健康管理及び生徒指導については各学校長の責任において遺漏のないよう処置すること。特に、健康管理、食生活及び交通安全等の指導については、十分留意すること。
- (2) 選手は大会2週間前から体調記録表に記録し、当日持参する。
- (3) 競技場においては会場責任者の指示に従うとともに、競技場を常に清浄に保ち、会場を汚さないこと。
- (4) 各自、原則として「健康保険証」を持参すること。
- (5) 選手は大会2週間前からの行動履歴書を記入しておく。
- (6) 本大会は新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインに沿って開催する。

7 開・閉会式

- (1) 総合開会式
今年度は中止
- (2) 閉会式
今年度は、原則行わない。

8 雨天の場合の処置

関係者は、競技ごとに指定された時刻までに集合し競技運営について協議決定する。

9 宿泊

今年度は、原則宿泊は伴わないこととする。